

名市大病院事件 事案の概要

名古屋市立大学病院で看護師として就労するAさん（原告）が、直属の上司である師長に対して夜勤免除を申し出た際に、何らの夜勤調整を行うことなく、即座に退職を強要された事案。

名市大へ損害賠償を請求。

Aさんが夜勤免除を申し出たのは、それまでAさんの夜勤時に子どもをみていた配偶者が単身赴任せざるを得なくなってしまうため。

小学生の子どもを夜勤時にみる人がいなくなってしまう。

名市大病院事件 背景

Aさんが夜勤免除を申し出たのは、それまでAさんの夜勤時に子どもをみていた配偶者が単身赴任せざるを得なくなってしまうため。

小学生の子どもを夜勤時にみる人がいなくなってしまった。

名市大病院事件 請求のポイント

職場環境配慮義務違反 による損害賠償請求

… 看護師が就労によって経験を蓄積し、専門性を高めてきたことを尊重せず、夜勤できないなら退職しかない、と退職を強要することが、使用者として労働者に対して負っている職場環境配慮義務に違反している との主張

キャリア人格権の侵害 が損害であるとして、請求中

名市大病院事件 裁判の経過

2023年2月9日提訴

本日(10月18日)現在まで4回の期日を実施
弁論準備手続において、主張整理中

- ▶ 主張等は、ぜひこちらのInstagramにてご確認ください。

